

ウッドランド通信 (11月号)



「秋を満喫しよう」こもれびウッドランドクラブ10月23日

秋晴れ、絶好の行楽日和です。ボランティアやスタッフをいれ総勢44人が花山の秋を満喫しました。講師はお馴染み長谷川自然体験サポーター。

最初に全員でチマキザサの葉をとり、チマキ作り。これを蒸したりきのこ汁作りはボランティアの皆さんにお願いして、きのこ観察会へ山は紅葉の少し前。クリの木には熊の痕跡(熊糞)が。



お待ちかね、8種類のきのこが入ったきのこ汁。ガズミのゼリーにはマツブサのトッピングきのこや山菜の入ったチマキ・・・



皆が採ってきたきのこの鑑定会と盛りだくさん↑

こもれびの森ボランティア養成講座 10月16日

みやぎ自然環境サポーター養成講座の一環。「庭木の手入れとナーチャークラフト」を実施しました。栗原、大崎、仙台から15人の参加がありました。樹木医で造園技能士の小嶋氏を迎えニシキギやツツジの透かし剪定やカエデでの整枝剪定の要領等を熱心に学びました。



また、ナーチャークラフトの指導方、当館名物棒パン作り方等実践研修しました。

古川地区西公民館

10月15日に16の方がナーチャークラフト体験ときのこ汁の会を開催しました。↓



↓ 皆さんは歩け歩けの会の会員の方だそうです。楽しい作品を作ってくださいました。



↑なスケジュール。

長谷川サポーターのきのこ写真展も雰囲気作りの最高です。

参加者から「大満足です」という声。

森林作り体験 10月23日

県地方振興事務所栗原地域事務所主催で行われました。杉の枝打ち体験そして、ヒラタケとナメコの植菌作業です。

ホダ木はお持ち帰り。自宅で大切に管理しま〜す。沢山収穫しま〜す。



花山小からおすそ分

花山小学校5、6年生が学校で作ったハタケシメジを当館に持ってきて

下さいました。5年生の担任の宮澤先生は成長を観察。また、全校でおいしく食べましたとおっしゃっていました。



利府町からも

10月22日オープンスクールの皆さん32人が、当館恒例のナーチャークラフトときのこ汁の会を堪能されました。



ホームページ 宮城県こもれびの森森林科学館

<http://mifi.main.jp/komorebi.htm>

ブログ「ゆうちゃん所長のひとりごと」

<http://mkomorebi.exblog.jp/>

こもれびウッドランドクラブ参加者募集

11月14日(日)ミニ門松を作ろう

10:00-12:00先着30名 一人500円

申込・問合せ;宮城県こもれびの森森林科学館 ☎・FAX;0228-56-2330



きのこ写真展

(長谷川コレクション)

森林科学館ではこもれびの森のきのこ写真展を開催中です。是非ご覧になってください。

ハタケシメジの試験栽培 大成功
(こもれびの森サポーターによる実験)
1菌床1箱栽培方式(来年量産化?)

